

内動片引き・外動片引き窓の取扱い

オペレーター SL550

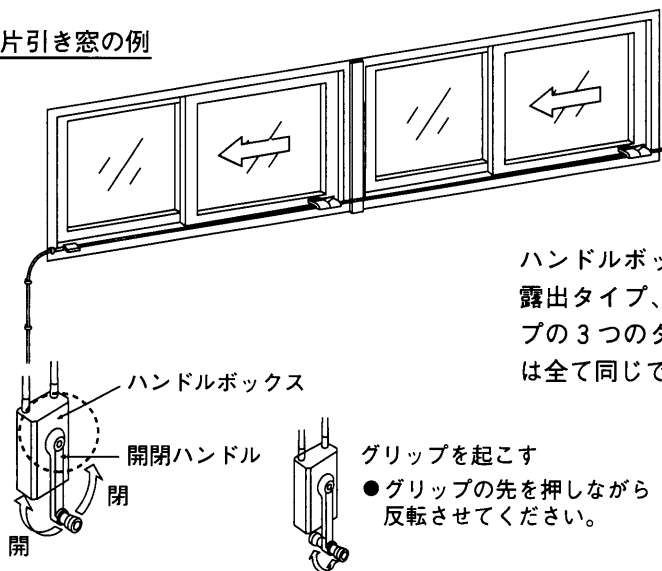
開放操作

- ① ハンドルボックスの開閉ハンドルを「開」の方向に回すと、窓が開きます。
全開するとハンドルが重くなりますので、ハンドルの回転を止めてください。
(途中でハンドルの回転を止めることによって、窓を任意の位置で止めることができます)。

閉鎖操作

- ① 窓を閉める時は、ハンドルボックスの開閉ハンドルを「閉」の方向に回してください。
窓が完全に閉鎖するとハンドルが重くなりますので、ハンドルの回転を止めてください。
この時、窓が完全に閉鎖されているかどうか、目視で確認してください。

内動片引き窓の例



ハンドルボックスには、用途に応じて露出タイプ、埋込タイプ、埋込扉タイプの3つのタイプがありますが、操作は全て同じです。

グリップを起こす

- グリップの先を押しながら反転させてください。

⚠ 注意

- 1、風の強い時には、非常時以外窓を開けないでください。

お願い

- ❗ 無理な操作はしないでください。
閉鎖用ハンドルが動かなくなったらそれ以上回さないでください。
- ❗ オペレーター部品の分解や改造は絶対にしないでください。
- ❗ オペレーター操作による開閉は、定期的な開閉確認をおこなってください。

オペレーターは、メーカー保証期間が1年になっております。
アフターサービス、保守点検などは、下記メーカーにご依頼ください。